## 自治体

# 白井市/地方公共団体

保健福祉センター・白井駅前センター・富士センター・桜台センター・清水口保育園

令和元年度 補正

生活環境

白井市は、千葉県北西部に位置し、都心まで約40分というア クセスの良さなどから、東京のベッドタウンとして発展してきまし た。豊かな自然にも囲まれており、百年以上の歴史を有する特産 の「しろいの梨」をはじめ、全国有数の和梨の産地でもあります。

本事業では、災害時の拠点施設となる保健福祉センターを中 心に、白井市の指定避難所である白井駅前センター、冨士センタ 一、桜台センター、清水口保育園の5施設に災害時にも対応可 能な停電対応型GHPをリース方式で設置しました。

## 補助事業の概要

|導入設備:停電対応型GHP20HP×29台導入

|補助金額:208,045千円 | 導入方式: リース方式



白井市庁舎 外観

# 事業者様の声

### 補助金を用いた設備導入の経緯と効果

総務部 公共施設マネジメント課様

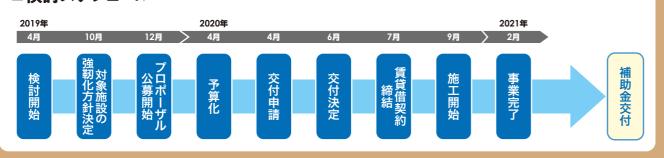
当市では、千葉県を中心に大きな被害をもたらした令和元年の台風被害の教訓から、策定中であった白井市国土強靱化計画 や改定中であった白井市地域防災計画において、災害による停電時における電力の確保が課題になっていました。策定された白 井市国土強靭化計画では、指定避難所等における避難生活の質の向上が図れるよう設備の改善、各施設の機能の充実が求めら れています。

このようなことから、防災上中核となる市有施設や避難所において、災害時の施設機能の充実を図ると共に空調設備の更新時 期を迎える施設を一括で整備する手法として、賃貸借(リース)での整備を検討しました。検討においては、設備更新時期を迎え早 急な対応が必要である施設が複数あったこと、また、設備更新と災害時対応を合わせて実現するためには時間的な余裕に加え、 財政的な課題をクリアする必要があったことなどから、補助金制度を活用した賃貸借による事業方式とすることで、これらの課題 を解決しました。

このような事業スキームを実現させるためにプロポーザルにより事業者からの提案を公募したところ、本補助金制度を活用し た停電対応型GHP導入の提案を受け、採用に至りました。

停電対応型GHPを導入した各施設では、停電時において空調設備や一部照明設備の継続的な稼働が可能となる他、停電対 応型GHPから給電する災害対応コンセントを用いて通信機器等(スマートフォン、タブレット等)への充電が可能となるなど、災 害時において市民の皆さまへ避難生活の向上が図れ、さらに災害時における安心を提供できる施設になったと考えています。

#### ■検討スケジュール



## 災害時における各施設の機能

災害時における施設それぞれの役割に応じた施設機能の向上、ならびに市民の避難生活環境の向上

#### 防災上中核となる施設

停電対応型 GHP20HP×14台導入 |補助金額 88,228千円

※ 災害時の被災状況により、白井 市庁舎内に災害対策本部を設置できない場合、保健福祉センター がその代替施設となる。



## 福祉避難所

停電対応型 GHP20HP×2台導入 | 補助金額 12,853千円



清水口保育園

#### 指定避難所•避難場所



停電対応型GHP20HP×6台導入 補助金額 46.905千円



連携

停電対応型GHP20HP×4台導入 補助金額 35,029千円



停電対応型GHP20HP×3台導入 補助金額 25.027千円

# 災害時にも貢献するエネルギーシステム

避難所として利用されやすい 大空間の空調も、災害時に継続利用が可能



発電した電力で避難者へのサービス (照明・通信機器充電ステーション)を拡充

#### 給電利用



停電対応型GHPで発電した電力を災 害対応コンセントや照明に給電(5施設 合計で約32.0kVA)



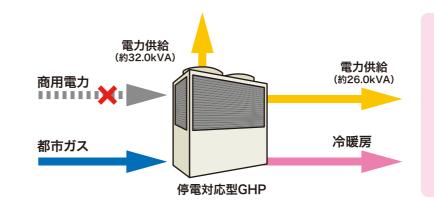
災害対応コンセントから通信機器の電 源を確保。他、充電スペースとして市民 に開放する計画



照明・コンセント利用が 可能な避難所



停電時に使用可能な コンセントの活用例





大空間の空調も継続利用が可能